

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2020年7月31日

株式会社 JMC

心臓カテーテルシミュレーターの新製品 『リードレスペースメーカーモデル』を発売

株式会社 JMC（神奈川県横浜市 代表取締役社長兼 CEO：渡邊大知）は、国立大学法人大阪大学・フヨー株式会社と共同で研究・開発を行う、心臓カテーテルシミュレーター『HEARTROID（ハートロイド）』シリーズにおいて、新たに『リードレスペースメーカーモデル』を発売することをお知らせいたします。

今回発売する『HEARTROID』シリーズの『リードレスペースメーカーモデル』は、X線透視下、ならびにカメラでのライブ画像下にて、リードレスペースメーカーの留置（植え込み）手技のシミュレーショントレーニングを行うことができます。実際の臨床で行われる手技と同様に、足の血管から心臓の中へカテーテルを挿入し、造影剤を用いてデバイスの位置を確認しながら、心臓の中に植え込むまでの流れをシミュレーションすることが可能です。



シミュレーションの動画

<https://youtu.be/eYCCKYTrRt4>

『リードレスペースメーカーモデル』製品ページ

<https://www.heartroid.jp/itemlist/leadless/>

【HEARTROID について】

株式会社 JMC、国立大学法人大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座及びフヨー株式会社が共同で開発した心臓カテーテルシミュレーターです。X 線透視下の実践に即した本格的なトレーニングから、机上でのイメージトレーニングまで環境を選ばずに手軽にカテーテル操作を練習することができます。手術に臨む医師や医学生が使用するほか、医療機器メーカーの研究開発や販売促進ツールとして、世界 15 か国で活用されています。なお、同シミュレーターは、薬機法（「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」）上の「医療機器」ではありません。

製品ページ（日本語）：<https://www.heartroid.jp/>

製品ページ（英語）：<https://www.heartroid.com/>

【当社概要】

1999 年、光造形方式の 3D プリンターを導入して製造業に参入。3D プリンター出力による部品製造の事業規模が拡大する中、2006 年に有限会社エス・ケー・イーを吸収合併し、砂型鋳造法による鋳造事業をスタート。3D プリンターで培ったデジタル技術を背景に、職人の肌感で語られることが多かった鋳造を定量化することで、経験年数に依存せずに質の高い鋳造ができることを証明。業界に新たな進化を起こした。2015 年には産業用 CT による非破壊検査・測定を目的とした CT 事業を開始。さらに、心臓カテーテルシミュレーター『HEARTROID』の販売でメディカル分野にも領域を拡げた。2016 年東京証券取引所マザーズに上場。

所在地：神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-5 住友不動産新横浜ビル 1F

代表者：代表取締役社長兼 CEO 渡邊大知

設立：1992 年 12 月 18 日

資本金：780,244,000 円

売上高：2,809 百万円（2019 年 12 月期）

従業員数：134 名（2019 年 12 月末）

事業内容：3D プリンターおよび砂型鋳造による試作品、各種部品・商品の製造、販売

産業用 CT の販売および検査・測定サービス

高度管理医療機器等の販売、医療機器等の製造・製造販売

URL：<https://www.jmc-rp.co.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

株式会社 JMC 広報担当

電話：045-477-5751 / メールアドレス：pr@jmc-rp.co.jp